

仕 様 書

令和6年度井田病院における
イントラネットワーク機器賃貸借及び保守に関する契約

川 崎 市

病院局経営企画室

1 購入するネットワーク機器の用途

川崎市立井田病院（以下「病院」と言う。）のイントラネットワーク機器を調達し機器更新を行う。

2 全般的事項

(1)信頼性

- ア リース物件については、受託者が責任をもって調達すること。
- イ リース物件については、各リース物件間の整合性を保ちつつ、最新の製品であり、新品であること。
- ウ リース物件にかかわる部品等の供給が、適正になされること。
- エ リース物件にかかわる品質管理体制を有していること。
- オ リース物件に欠陥が発見されたときは、迅速かつ的確に対応すること。
- カ 川崎市の提示資料と設置場所の現状に相違がある場合は、現状を優先すること。

(2)設置期限及び設置場所

- ア リース期間
令和7年2月1日から令和14年1月31日まで（詳細は別途協議し決定する。）
- イ 設置場所 川崎市立井田病院：川崎市中原区井田2-27-1
- ウ リース対象物件の納入期限（詳細は本市との協議の上、決定する）
令和7年1月31日まで

(3)導入条件

- ア リース物件については、川崎市立井田病院のイントラネットワークが円滑に運用できるように考慮し、現況ネットワーク機器と入替え、設置を行うこと。
- イ 受託者は、購入物件設置後に動作確認を行い、本市に報告し、承認を得ること。また、リース物件の設置後に、リース物件配置図を本市に提出すること。
- ウ リース物件のハードウェア及びソフトウェアのマニュアルは、原則として日本語表記のものとする。また、そのマニュアルは、それぞれについて調達予定数を提供すること。ただし、同一型番の製品についてはこの限りでない。
- エ 導入機器及びソフトウェアのユーザ登録は受託者が行うこと。
- オ 導入作業に当たっては、現在ネットワークを使用している各システムに影響を極力与えることのないように配慮すること。
- カ 受託者は、リース物件の搬入、据付及び撤去の際に、川崎市の役務に供する施設、機械等の損壊が生じた場合は、受託者の責任においてこれを補償すること。
- キ リース物件は現行の設置環境に配置すること。事前に現地の確認が必要な場合は本市に申し出ること。
- ク スイッチングハブについては、既設スイッチングハブのアドレス等の設定情報を引継ぐこと。
- ケ リース物件の搬入・据付・調整・敷設等に当たっては、事前に日程及び作業方法にかかわる書面を提出するとともに川崎市の指示に従うこと。ただし、作業は原則土日祝日で行うこと。
- コ 空箱、梱包材は供給者が持ち帰ること。

- サ リース物件については、病院が指定するレイアウトの資産管理用のラミネート加工等で保護されたシールを作成し、貼付すること。シール作成にかかる費用については、受託者が負担すること。
- シ 回線は現行回線を流用すること。ただし、劣化等により交換が必要な回線がある場合は、本市に報告するとともに交換にかかる見積書を提出すること。
- ス 賃貸借契約が完了し、当該機器を撤去する場合に要するすべての費用は、受託者の負担とすること。
- セ その他、詳細については別途打合せとする。

(4)情報等の適正な維持管理

- ア 本仕様書に基づくすべての作業において、川崎市が提供した業務上の情報を第三者に開示、又は漏えいしないこと。また、そのために必要な措置を講ずること。
- イ 川崎市が提供する資料は、原則として貸出しによるものとし、納入期限までに返却すること。また、当該資料の複写及び第三者への提供はしないこと。
- ウ 川崎市が提供した情報を第三者に開示することが必要である場合は、事前に川崎市担当職員と協議の上、川崎市の承認を得ること。

(5)資格要件

受託者はプライバシーマーク（Pマーク）又は情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS もしくは ISO/IEC27001）認証を取得していること。

3 リース物件の仕様

物件の数量は、別紙1「調達台数及び想定ネットワーク図」のとおり。

(1)48ポートインテリジェントスイッチ(QX-S1148GT 相当もしくは、その同等品以上) 1台

- ア スイッチング容量は 104.0Gbps 以上であること。
- イ 転送レートは 77.3Mpps 以上であること。
- ウ ポート数：10/100/1000BASE-T ポートを 48 ポート標準搭載すること。

(2)16ポートインテリジェントスイッチ(QX-S1116GT 相当もしくは、その同等品以上) 2台

- ア スイッチング容量は 40.0Gbps 以上であること。
- イ 転送レートは 29.7Mpps 以上であること。
- ウ ポート数：10/100/1000BASE-T ポートを 16 ポート標準搭載すること。
SFP スロットを 2 スロット以上標準搭載すること。

(3)24ポートノンインテリジェントスイッチ(QX-S624GT 相当もしくは、その同等品以上) 3台

- ア スイッチング容量は 48.0Gbps 以上であること。
- イ 転送レートは 36.0Mpps 以上であること。
- ウ ポート数：10/100/1000BASE-T ポートを 24 ポート標準搭載すること。

(4)16ポートノンインテリジェントスイッチ(QX-S616GT 相当もしくは、その同等品以上) 10台

- ア スイッチング容量は 32.0Gbps 以上であること。
- イ 転送レートは 24.0Mpps 以上であること。
- ウ ポート数：10/100/1000BASE-T ポートを 16 ポート標準搭載すること。

(5)8ポートノンインテリジェントスイッチ(QX-S608GT 相当もしくは、その同等品以上) 2台

- ア スイッチング容量は 16.0Gbps 以上であること。

- イ 転送レートは 12.0Mbps 以上であること。
 - ウ ポート数：10/100/1000BASE-T ポートを 8 ポート標準搭載すること。
- (6)スイッチの共通項目
- ア 10/100/1000BASE-T に対応したポートを有すること。
 - イ マルチポートループ検出機能が利用可能なこと。
 - ウ IEEE802.3az(Energy Efficient Ethernet)による省電力機能を有すること。
 - エ 温度 0～50℃湿度 20～85%(ただし結露しないこと)で動作すること。
 - オ 19 インチラックに搭載可能であること。
 - カ 静音設計を有すること。
 - キ 8000 個以上の MAC アドレスを保持できること。

4 完成図書

完成図書は、紙媒体及び電子媒体で各 2 部提出すること。

- (1)機器一覧（仕様書、説明書含む）
- (2)物理構成図
- (3)導入機器マニュアル
- (4)故障時体制表
- (5)導入報告書
- (6)その他、本業務実施にあたり作成した資料一式

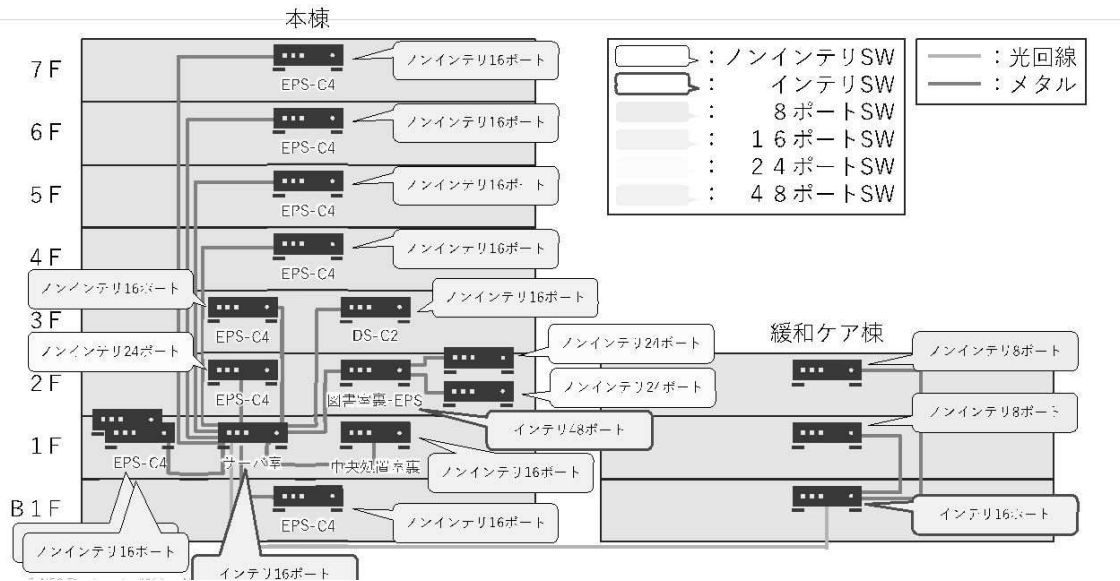
5 運用・保守要件

- (1)導入するネットワーク機器は 7 年間のリースとし、ネットワーク機器のすべての故障に対応すること。
- (2)障害発生時は速やかに対応（オンサイトサポート）を行うこと。
- (3)保守対応を平日日中帯(8:30～17:30)で行うこと。
- (4)保守対応時間外(17:30 以降)の問い合わせ対応は翌営業日の保守対応時間内に行うこと。
- (5)保守対応の内容は、故障機器の切り分け作業、故障機器の入替、コンフィグ投入を要すること。
- (6)ネットワーク導入事業者が保守対応を行うこと。
- (7)仕様書及び本件実施要領、又は契約書に明示なき事項または業務遂行上疑義が生じた場合には、両者協議により本業務を進めるものとする。

以上

別紙 1

「調達台数及び想定ネットワーク図」



階	本棟	緩和ケア棟
7 F	16ポートノンインテリジェントスイッチ×1台	
6 F	16ポートノンインテリジェントスイッチ×1台	
5 F	16ポートノンインテリジェントスイッチ×1台	
4 F	16ポートノンインテリジェントスイッチ×1台	
3 F	16ポートノンインテリジェントスイッチ×2台	
2 F	24ポートノンインテリジェントスイッチ×3台 48ポートインテリジェントスイッチ×1台	8ポートノンインテリジェントスイッチ×1台
1 F	16ポートノンインテリジェントスイッチ×3台 16ポートインテリジェントスイッチ×1台	8ポートノンインテリジェントスイッチ×1台
B 1 F	16ポートノンインテリジェントスイッチ×1台	16ポートインテリジェントスイッチ×1台
両棟合計 18台	48ポートインテリジェントスイッチ : 1台 16ポートインテリジェントスイッチ : 2台 24ポートノンインテリジェントスイッチ : 3台 16ポートノンインテリジェントスイッチ : 10台 8ポートノンインテリジェントスイッチ : 2台	